

生徒指導だより

防府市立中関小学校 2025. 7 第 5 号

○生活目標「黙って廊下歩行しよう」の成果



先日、避難訓練（火災）がありました。

特にお伝えしたいのが、全校児童の訓練に臨む態度です。6年生の素晴らしい廊下歩行を皮切りに、全校児童が静かに、落ち着いて訓練に臨むことができました。日頃から廊下歩行を意識して過ごしていることの成果が現れていると思いました。体育館に集まって消防署の方の話を聞くときの姿勢もすばしかったです。6年生には、今後も全校の手本となることを期待しています。

○自転車に乗るときは

「ヘルメットをかぶること」「一時停止や左右確認、飛び出しをしないこと」「並走しないこと」等、学校では安全に気を付けて、正しい乗り方を身につけるように指導しています。「ながらスマホをしている」という情報が寄せられることもあります。大変危険な行為なので絶対にしないようにしましょう。

○いじめ防止コーナー「暴力は絶対にダメ」

「やられたらやり返せ」このような言葉を耳にすることがあります。暴力を抑えようとして、さらに暴力で対抗しても根本的な解決にはなりません。事態は深刻になるばかりです。どんなことがあっても暴力をしない理由にはなりません。言葉の暴力もそうですが、学校では「自分の気持ちや考えを伝えること」を指導しています。言葉による話し合いで物事を解決できる大人になってほしいと思います。

○大人が率先して

先日、出勤中にラジオを聴いていると、「こつこつと続けていること」をテーマにリスナーさんの体験談を募集していました。すると、次のような投稿がありました。

「こつこつと続けていることは、靴をそろえておくことです。子どもが靴をそろえることができるようになってほしいからです。」その内容に、すてきな話だと思いつつ同時に、大人が手本を示し続けることの大切さを再認識しました。子どもに関わる私たち大人が子どもの手本となる行動を心がけていきたいものです。